



平成23年度
総会報告

平成23年7月2日
(土)13時～17時まで、
平成23年度保護者会
総会が行われました。

第一部の総会(13時
00分～13時50分)では、
①平成22年度事業報
告 ②平成22年度収支
決算(案) ③平成23年
度役員の選出(案) ④
平成23年度事業計画
(案) ⑤平成23年度収
支予算(案) ⑥50周年
積立金取り崩し ⑦会
則改正について審議
し、すべて承認され
ました。

第二部の講演(13時
55分～14時45分)では、
保護者の方々に本学
のキャリア教育を知っ
ていただき、お子様
の就職活動を理解・
ご支援いただけるよ
うにと、「本学のキャ
リア教育について」
をテーマに本学キャ
リアセンター専任講
師の喜多泰子先生に
お話をいただきました。
また、4名の就職内
定者により、実体験
の報告が行われまし
た。(内1名はビデオ
レターによる報告)

第三部の保護者懇
談会(14時45分)で
は各学部・学科の教
員が修学相談に、学
生課職員が学生生活
について、またキャ
リアセンター職員が
就職について個人面
談で相談に応じまし
た。



平成23年7月2日 於：京都ノートルダム女子大学

役員

平成23年度

会長	北村 茂樹
副会長	西村 和美
理事	辻中 栄里
理事	阿部 正子
理事	河佐 佳代子
理事	小島 恵子
理事	勝間 準子
理事	永井 加奈代
理事	宮崎 真里子



就職内定者

本学のキャリア教育について

京都ノートルダム女子
大学のキャリアセンタ―
では今年4月からセンタ―
長、専任講師が新たに加
わり、「自立する力」を
身につける学生を育てる
ためのキャリア教育推進
体制を整えました。

平成22年度文部科学省
「大学生の就業力育成支
援事業」(就業力GP)
において「就業力を自己
開発する実践キャリア教
育」が採択され、今年度
からは就業力を養成する
プログラムを中心にした
キャリア教育に取り組み
始めました。

キャリア教育(キャリ
ア支援)は平成11年頃か
ら日本の各大学で導入さ
れるようになりました。
キャリアとは狭義では
「経歴、職歴」等を意味
しますが広義では「一生
生きてきた道のり」を意
味します。それゆえ大学
でのキャリア教育とは単
なる出口の就職支援では
なく、学生にどのような
人生を送りたいのかを考
えさせ、そのために今ど
ういった進路選択が良い
のかという視点で支援す
るものです。

この10年ほどで各大学
では既存の就職支援に加
え、大学1年次から学生
に生き方を考えさせ、ま
た社会で必要とされる実
践力を養成する科目(こ

れらをキャリア科目と呼
ぶ)を開講してきました。
この背景には不況による
就職率低下という問題が
大きいのですが、大学へ
の進学率が50%を超える
現状において、目的意識
のないまま学生時代を過
ごす学生が増えてきたと
いうこと、また社会構造
自体が変化し、正社員を
目指したものの、就職で
きなかった学生が派遣社
員、契約社員という非正
規雇用にならざるを得な
いという状況、職業意識
が育たないまま就職して
もすぐに離職する、とい
う早期離職の問題等も挙
げられます。それゆえ社
会は大学側に「学生の働
く意識の醸成や就業力の
育成」を要請し、大学側
もそれに応える必要が出
てきたということです。

本学においてもこのよ
うな社会の変化に対応す
るために①4年間を通
したキャリア科目の設置
②キャリア自己評価シ
ステムを利用した就業力
目標等の記録③年間を
通した就職ガイダンスの
実施(3年次)④キャリ
アカウンセリングによる
個別のキャリア支援等、
キャリア教育に積極的に
取り組んでいます。①
のキャリア科目について
は1年次には学生の目的
意識の明確化を図り、2・

3年次には少人数制のグ
ループワークを取り入れ
ながら自己理解、他者理
解、コミュニケーション
力の醸成を行います。ま
たインターシップやキャ
リア形成ゼミなどでキャ
リアスキルといわれてお
ります思考力、創造力、
企画力、実践力を養成し
ていきます。

このようなキャリア教
育の内容は他大学と比較
しても遜色のない、また
本学の特色を生かした本
学ならではのプログラム
といえるでしょう。しい
て申し上げるならば、こ
のようなプログラムにで
きるだけ多くの学生が受
講し、自らの人生を切り
開く一助にしてくれば
と願うものです。

このようなキャリアセ
ンターに、深いご理解と
ご協力をお願いいたしま
すとともに、ご家庭にお
かれまして、お子様が今
後の進路について悩まれ
ているようであればキャ
リアセンタ―を是非活用
するよう伝えていただ
きたいと思っております。
どうぞよろしく願いま
します。

キャリアセンタ―
専任講師 喜多泰子

京都ノートルダム女子大学創立50周年記念事業について

本学は、昭和36年(1961年)に創立されて以来、伝統
ある女子大学として歴史を刻み、これまでに既に13,000名
以上の卒業生を送り出してきました。平成23年(2011年)
12月に創立50周年を迎えることとなりましたが、創立以
来50年間に亘り本学の建学の精神である「徳と知」の調
和やその融合をめざす教育を展開し、他大学や地域社会
との交流、海外留学を始めとする国際教育の拡充などを
進めてまいりました。創立50周年を新たな契機として、建
学の精神を基に、グローバル化に対応し世界で活躍でき
る人材、また時代の変化に対応し未来に向かって羽ばた
ける人材の育成を目指し、創立50周年記念事業テーマを
「徳と知50年 世界へ 未来へ」として取り組んでおります。
現在、創立50周年記念事業の一環として「キャンパス

整備計画」を進めており、併せて「50周年記念募金」
、「50周年記念誌発刊」、「創立記念式典・各種イベント等」
の記念事業を進めているところですが、その内、「キャン
パス整備計画」については、既に2009年度に「テレジア館」
の耐震工事が完成し、2010年度には本学と包括協定を締
結している京都工芸繊維大学のキャンパス内に工事期間
中の教室棟として、「ノートルダム館」を建設しました。そ
して、2011年11月には「キャロライン館(学生寮や同窓会
会館等を取り込んだ複合教育施設)」が竣工される予定
です。その後、2013年10月に「新ユージニア館」の竣工
や2014年4月の「ソフィア館」の耐震補強、全面改修によ
り、50周年記念事業としてのキャンパス整備計画が完結し
ます。また、創立50周年記念式典は12月10日(土)に本

学ユニソン会館において举行されますが、記念祝賀会に
ついては東日本大震災の社会的影響を鑑み、規模等を縮
小し記念懇親会として本学食堂において催すこととしま
した。同日は「創立50周年記念ホームカミングデー(含ユ
ージニア館お別れ会)」も予定されております。その他、講
演会等の記念イベントとしては、各学部学科等により企画
されておりますが、記念事業全体の詳細については、本
学のホームページをご覧いただければ幸いです。なお、
今後予定されている関係事業は、別表のとおりです。50
周年記念事業に対する保護者会の皆様のご支援・ご協
力をよろしくお願い申し上げます。

事務局長 下地 隆

編集後記

東日本大震災で、犠
牲になられた方々のご
冥福をお祈り申し上げ
ますとともに被災され
た皆様方へのお見舞い
を申し上げます。大震
災から間もなく半年が
経過し、国の総力を拏
えます。本学の学生が

創立50周年を機に、先
輩方が築いてこられた
NDの伝統を更に発展
させ、世界へ未来へ飛
躍せんことを祈るの
みです。保護者会のま
すますご支援をお願
いします。(S・T)

平成23年度 創立50周年記念 講演会・式典等日程一覧

●講演会・講座

日 時	内 容	講 師
10月1日(土)～11月26日(土) *毎土曜日 (10/29,11/5は除く)	カトリック教育センター主催土曜公開講座 「今を生きるために キリスト教の思想・文化にふれる」	中川博道神父(カルメル修道会司祭) 久松英二(龍谷大学教授、ほか本学教員)
10月8日(土) 13:30～14:30 14:45～15:45	人間文化学科秋期公開講座―芸術の秋に学ぶ 第1回「ロマン派音楽の諸相―苦悩のロマン主義者シューマン」 「名曲喫茶 柳月堂の半世紀」	小川 光(人間文化学部 教授)ほか 陳芳福(柳月堂創業者)、陳壯一(同現主) 亀村正章(元KBS京都放送プロデューサー)
10月22日(土) 13:30～14:30 14:45～15:45	人間文化学科秋期公開講座―芸術の秋に学ぶ 第2回「ロマン派音楽の諸相―ショパンの紹介者シューマン」 「パリのショパン」	小川 光(人間文化学部 教授) シルヴァン・ギニャール (大阪学院大学教授・筑前琵琶橋会師範)
11月19日(土) 13:30～14:30 14:45～15:45	人間文化学科秋期公開講座―芸術の秋に学ぶ 第3回「ロマン派音楽の諸相―鍵盤の王者リスト」 「ショパン、シューマン、リストを弾く」	小川 光(人間文化学部 教授) 梶谷琴恵(本学卒業生)演奏

●コンクール・コンテスト

6月1日(水)～9月30日(金)	人間文化学部人間文化学科主催 「絵手紙」コンテスト―募集テーマ「未来の〇〇へ」―	対 象 者 全国の中学生・高校生(女子に限る)
7月11日(月)～9月16日(金)	人間文化学部英語英文学科・人間文化学科、国際教育センター主催 スピーチコンテスト「私と日本」	英語スピーチ部門：英語を母語としない 高校生(女子生徒に限る) 留学生日本語スピーチ部門：日本語 学校に在籍する留学生(女子に限る)

●式典・イベント

11月20日(日) 13:00～16:00	心理学部・心理学研究科主催 こどもオープンキャンパス	対 象 者 地域の親子
12月10日(土) 10:00～12:00 13:00～18:00	創立50周年記念式典 ホームカミングデー(ユージニア館お別れ会)	対 象 者 来賓、本学教職員、在学生 卒業生